



杉並区教育委員会・すぎなみ子どもサポート 令和5年度・6年度 協働提案事業
指導者：日本フィルハーモニー交響楽団をはじめとするプロ奏者

令和5年10月1日(日)
13:30~16:30
会場 杉並区立高円寺学園

プロに学ぶ
吹奏楽 夏 秋
ワークショップ

参加生徒： 48名/52名 指導者 16名
教員見学： 1名 スタッフ：13名
保護者の見学：13名 下倉楽器店：1名

私たちの楽団名が決まりました！

杉並ユースウインドオーケストラ



吹奏楽ワークショップは、コロナ禍でも工夫しながら荻窪音楽祭に参加してきました。今年は4年ぶりにコロナ前と同じ形態で演奏できます。そこでずっと懸案だった杉並チームの楽団名を決めました。春頃から関係者で意見を出し合い、中学を卒業しても若い世代がここ杉並ですとずっと、音楽が好きでいられるように願いを込め決めました。



荻窪音楽祭へ向け、準備も着々と

この日は、荻窪音楽祭「みらい夢チャリティコンサート」のチラシも出来、水島実行委員長からの説明がありました。入場は無料。ぜひ、たくさんのお友だちやお知り合いへご案内ください。



11月3日(金)祝日 会場：13:00 13:30~ 杉並公会堂 大ホール

事前予約制 荻窪音楽祭ウェブサイト、申込みフォームよりお申し込みください

みらい夢チャリティコンサートがつなぐ、つながる物語

杉並区と福島県南相馬市は災害時相互援助協定を結んでいます。杉並区を拠点とする日本フィルは、2011年の東日本大震災後すぐに被災地に音楽を届ける活動を開始し今も変わらずエールを送り続けています。日フィルの皆さんは被災地の吹奏楽部を応援したいと毎年クリニックの実施やメンバーとの合奏、コンサートを届けるため何度も福島へ足を運び中学生に寄り添いました。そのつながりから生まれたのが、荻窪音楽祭「みらい夢コンサート」。ふたつの街の中学生が一緒にステージで演奏をすることになったのです。いまの中学生にとって東日本大震災は実体験の記憶ではなく記録でしかありません。だからこそ、こうして杉並公会堂の舞台上で横に並んで演奏することは未来へつなげる意味を持ちます。原町第一中学校の吹奏楽部員35名(1年生18名、2年生5名、3年生12名)は11月3日バスで杉並入します。こんな交流をしてみたい、こんな時間を作りたいなどアイデアがありましたら、ぜひ事務局まで。



日本フィル

南相馬市

杉並区



荻窪音楽祭
実行委員会

昨年交流会の様子

演奏曲目

杉並ユースウインドオーケストラ

- ・アルセナール
- ・吹奏楽のための民話
- ・ジュピター

原町第一中学校吹奏楽部

- ・レトロ
- ・遠つ人~雁金の宰
- ・星影のエール
- ・アイドル

杉並ユースウインドオーケストラ
& 原町第一中学校吹奏楽部

- ・響きの街へ
- ・ビリーブ